

【安全マネジメント】

1. 輸送の安全に関する基本方針

弊社におきましては、「最も優先されるのはお客様の安全である」を胆に銘じて輸送の安全に感じて以下の取り組みを行っています。

私たちは、「安全の確保」を第一の使命としています。私たち一人ひとりが、自らの責任と役割を自覚し、お客様の信頼に応え、社会的責任を果たしてまいります。

- (1) 安全確保の最優先がバス事業者の使命であることを深く認識し、役員及び社員一同が安全確保に最善の努力を尽くす。
- (2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規定を遵守し、かつ忠実に職務を遂行する。
- (3) 安全管理体制を適切に維持するために不断の確認を励行する。

2. 輸送の安全に関する目標および当該目標の達成状況

2022年度の輸送の安全に関する目標は下記のとおりです。

目標達成のため、明確な目標件数を設定する。

- (1) 今年も人身事故ゼロ継続！
- (2) 飲酒運転・速度超過の撲滅！（高速道 90 km以下厳守）
- (3) ヒューマンエラーによる事故を削減！
- (4) 後退時による接触事故の撲滅！

事故種類	件数	備考
後退時接触	5	
前進時接触	1	
右折・左折時の接触	0	
路上故障（タイヤ等）	1	
車内事故	0	
他車から接触	0	後ろからの衝突
合計	7	

3. 自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計

2021年7月1日から2022年6月30日までの期間における事故件数は、次のとおりであります。

事故総件数 0件

2022 年度目標	2021 年度達成状況	
1. 今年も人身事故ゼロ継続！	今年も人身事故 0 件でした。	目標達成
2. 飲酒運転、速度超過の撲滅！ (高速道 90Km 以下厳守)	飲酒運転 0 人 達成ですが 速度超過 3 割くらい超過しています。	未達成 (達成率 60%)
3. ヒューマンエラーによる事故を削減！	全件数 5 件中 7 割りがヒューマンエラーである。	未達成 (達成率 40%)
4. 後退時による接触事故の撲滅！	後退時の事故 5 件	未達成 (達成率 0%)

4. 輸送の安全に関する組織体制および指揮命令系統

別紙「輸送の安全に関する組織体制および指揮命令系統」参照

5. 輸送の安全に関する重点施策

(1) 安全意識の向上

従業員の参画意識の向上と職場風土の改善

(2) 完全輸送運動の活性化

ヒヤリハット・事故の芽情報・教育

(3) 管理者による的確な指導・教育

個人特性に着目した指導・教育



タイヤ交換時マス締め訓練風景

6. 輸送の安全に関する計画

弊社では、事故防止の検討・情報の共有化施策として、安全マネジメントの浸透を図ってまいります。



救急訓練風景

7. 事故、災害等に関する報告連絡体制

別紙 「事故災害時の連絡体制」

8. 輸送の安全に関する教育及び研修の計画

下記のとおり各種研修を計画しています。

- (1) 適正診断研修 1日 (3年に一回の適性診断時に受講)
- (2) 適齢診断研修 1日 (65歳以上適性診断時に受講)
- (3) 新人研修

9. 輸送の安全に関する内部監査結果及び、それを踏まえた措置内容

(監査結果の概要)

- ①社長自らお客様目線にたち、社員・乗務員と気軽に接し現場の雰囲気をよくするために主体的かつ積極的に関与している。
- ②車両に導入されたドライブレコーダーの解析結果を踏まえ、社長自ら乗務員目線にたち課題の解決改善に取り組んでいる。

(改善項目)

- 一. 文章作成に一部記載漏れがあった。
- 二. 保守管理見直し

10. 輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統

別紙 [「組織体制及び指揮命令系統図」](#)

11. 安全統計管理者、安全管理規定

- (1) 安全統括管理者 常務取締役
- (2) 安全管理規定 別紙 [安全管理規定](#) 参照